



マイナンバー制度
スタート

「通知カード」届きましたか？

日本に住民票がある一人ひとり12ケタのマイナンバー（社会保障・税番号）が割り振られるマイナンバー制度がスタートしました。政府が持っている個人情報を番号で結び付け、所得を把握しやすくして公平に税を集めたり、社会保障のお金を配ったりするのが狙い。利用者としては各種手当などの申請の手間が省けるというメリットがあります。そろそろ簡易書留でお手元に通知カードが届いたころですが、一方では制度を悪用した詐欺事件などが発生しています。番号が他人に漏れないように十分気をつけましょう。

個人情報を教えないこと！

マイナンバー制度の運用がスタートする段階になると、勤め先や保険会社などから番号の告知の依頼がきます。それを装った番号の収集詐欺もメールなどで届く可能性があります。

番号だけを知られてもすぐに被害を受けることにはなりません、番号と名前、番号と生年月日、名前と生年月日・・・というように断片的に収集され、情報が有効になってしまう可能性がある、番号以外の個人情報の扱いにも一層の注意が必要です。

※不審な電話がきたら長万部交番（2-2312）又は
長万部町役場産業振興課（2-2455）までご連絡ください。

こんにちは

八雲警察署です



飲酒運転の根絶 ～ストップ・ザ・交通事故～ めざせ安全で安心な北海道

(1) 飲酒運転は凶悪犯罪！

今、全国的に「飲酒運転は凶悪犯罪である」という気運が高まっています。

その一方で、「捕まらなければ大丈夫」という危険な考えを持って車を運転する人が多くいます。

お酒を飲むとわずかな量でも運転に大きな影響を及ぼし、重大事故を起こす可能性が何倍にも高まります。「飲んだら のれん」をキャッチフレーズに、地域全体で飲酒運転根絶気運を高めましょう。



(2) 飲酒運転は、運転者以外も処罰の対象！

飲酒運転は、ドライバーだけでなく、周りの人にも重い処罰があることを知っていますか。

車を運転するおそれのある人にお酒を提供したり、お酒を飲んでいる人に車を提供したり、飲酒運転の車に乗ると、たとえお酒を飲んでいなくても処罰されます。

(3) ハンドルキーパーで飲酒運転を根絶しましょう！

ハンドルキーパーとは、仲間と車で飲食店に行く場合、あらかじめお酒を飲まない人を決め、その人が仲間を自宅まで送り届けることです。

お酒を提供するお店の方は、「お客さんが車で来店していないか」、「車で来店している場合は、ハンドルキーパーは誰なのか」を確認して、飲酒運転を防止しましょう。



(4) 飲酒運転情報をお寄せください。

飲酒運転をしているドライバー、させている飲食店の情報や飲酒運転を根絶するためのアイデアを、北海道警察ホームページの「飲酒運転ゼロボックス」までメールでお寄せください。

(有料広告)

サービス付き高齢者向け住宅

ケアパレス平里



ゆったりと安心・安全な暮らし

※60歳以上の方お気軽にご相談ください

随時見学、ご相談承ります！

入居者募集中！

株式会社 鈴木総合サービス

〒049-3513
山越郡長万部町字平里43-5
TEL・FAX (01377) 2-3338

